

○ 本県教育の目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力し合う心を育てる

○ 本校の教育目標

- ・生徒一人一人の自主性・自立性を伸ばし、豊かな人間性と人格の形成を目指す学校
- ・社会人として必要な知識と教養を身に付けた人材を育成し、保護者や地域の期待に応え、地域とともに発展する学校
- ・普通科及び普通科音楽コースの生徒が、学習、文化・芸術活動等で相互に協力し合う活力ある学校

○ 校訓

明輝大今心友心己若
日け切日のがとの身を見
をるにのけののつに
を創し一日の協啓つ
ろうをうを和発め
うをにと

○ 重点目標 <スローガン：生徒全員が主役>

- ①基本的な生活習慣の確立と規範意識の高揚
- ②学習意欲と基礎学力向上のための授業改善
- ③生徒の資質、特性に合ったキャリア教育の推進
- ④地域に愛される学校づくり
- ⑤放課後サークル活動の充実
- ⑥地域に開かれた学校づくりの推進
- ⑦業務負担軽減のための全職員指導体制

豊かな人間性

- ・基本的な生活習慣の確立に関する指導体制の確立
- ・規範意識の高揚や公共のマナーの育成
- ・人間関係づくりの推進

健康・体力・団結力

- ・特別活動(長峯祭、スポレク祭等)の充実を図る。
- ・生徒のニーズに応じた多様なサークル活動を展開し、主体的に活動できる生徒を育成し、学校生活の活性化を図る。

子どもの実態

- ・落ち着きがあり、学校生活を前向きに捉える生徒が多い一方で不登校傾向の生徒もいる
- ・学習意欲の高い生徒がいるが、支援を必要とする生徒もいる

資質・能力の育成

目指す子どもの姿

- ・自分と向き合いながら高校生活を送ることができる。
- ・他者を思いやりつつ、ともに成長できる。
- ・未来を見すえて日々努力できる。

子供の発達をどのように支援するか
○配慮を必要とする子供への指導

- ・中学校との連携による指導の継続性
- ・少人数習熟度別授業の実施
- ・グループワーク、ライフスキル講座
- ・生徒との個別面談、ケース会議

何ができるようになるか
○学校教育の基本

- <新しい時代に求められる資質や能力の育成>
- ・基本的な生活習慣の確立に関する指導体制の確立
 - ・規範意識の高揚や公共のマナーの育成
 - ・人間関係づくりの推進

何が身に付いたか
○学習評価を通じた学習指導の改善

- <多様な視点での学習評価の在り方>
- ・進路実現のための基礎的、基本的内容を身に付ける。
 - ・観点別学習評価により生徒の思考力、判断力、表現力等を育て、深い学びの実現を図る。
 - ・個人の学びの成長を記録(キャリアパスポート等)

何を学ぶか
○特色ある学び

- <少人数・習熟度別授業と学系別カリキュラム>
- ・生徒の進路希望に適應できる学系別による授業
 - ・少人数習熟度別授業により基礎・基本を学ぶ

どのように学ぶか
○学びのスタイル

- <主体的・対話的で深い学びを中心とした学習目標の推進>
- ・各教科で効果的な、言語活動の充実を図る
 - ・ICT機器を活用して、主体的・対話的で深い学びを実践する
 - ・英語、国語をとらして言語リテラシーの育成を図る
 - ・探究活動、キャリア教育(インターンシップ)の充実

実施するために何が必要か
○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- ・学校での生活状況、学習状況について学校と家庭の綿密な連携
- ・効果的にアクティブ・ラーニングやICTや言語活動を取り入れた授業の研究と推進
- ・校外(保護者、地域、企業)との連携(外部講師招聘、ボランティア、インターンシップ)の計画的、効果的な実施
- ・コンプライアンスのボトムアップ研修の実施
- ・年2回の学校評議員会の開催

安心・安全を守る

- ・年3回の防災訓練
- ・生徒が安心して学習できる環境作り
- ・毎朝行っている登校指導やマナーアップ運動の実施
- ・いじめは絶対に許されない雰囲気醸成(月1回のいじめ対策会議)

開かれた学校作り

- ・中学校3年生への学校説明会、中学校訪問
- ・学校ウェブサイトによる地域への積極的な広報活動
- ・地域住民、保護者等への学校公開や意見聴取
- ・ボランティア活動による地域等への貢献活動
- ・来校者へのおもてなし